

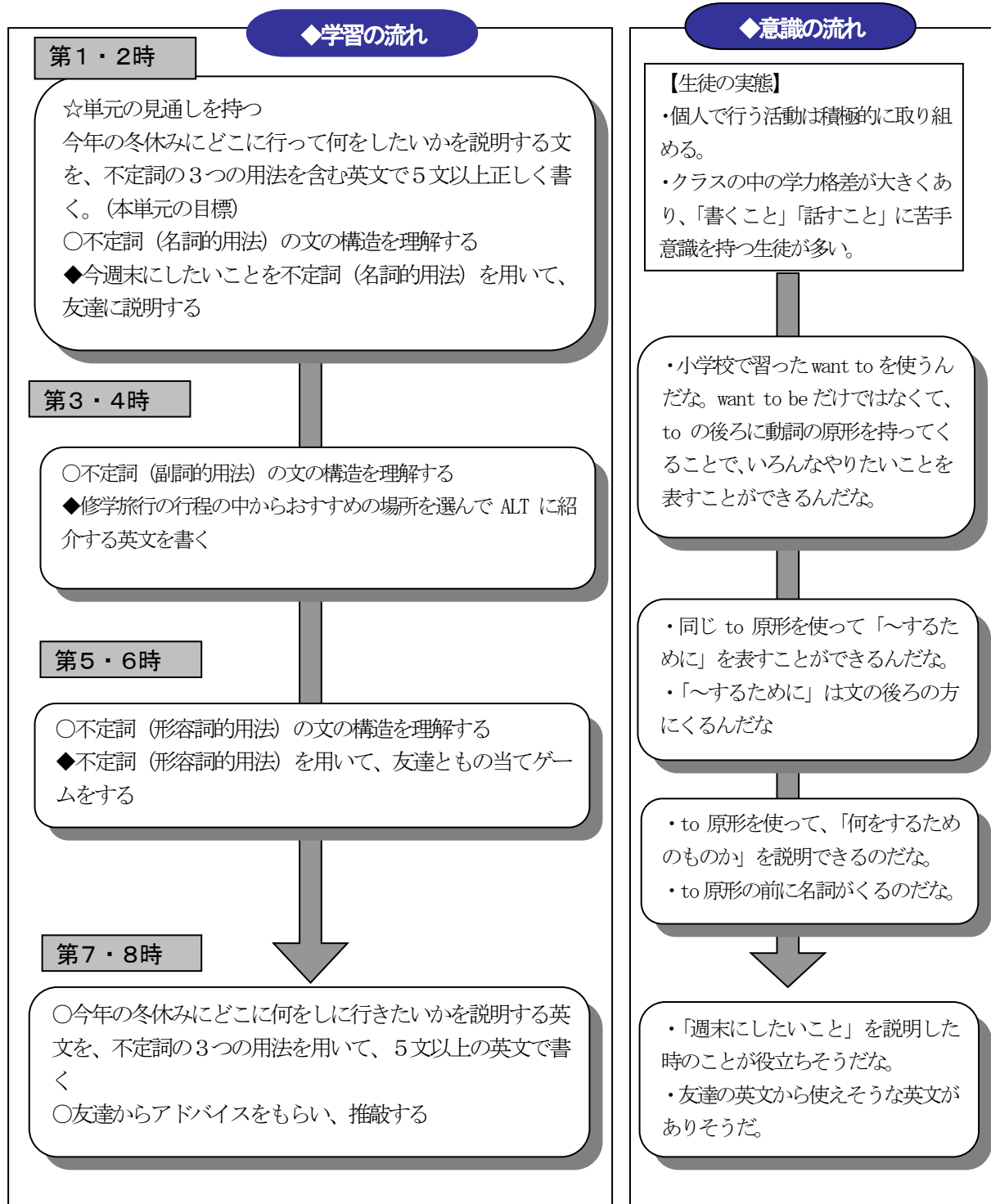
第2学年英語科 学習指導案

平成29年10月24日(火) 第5校時
 高知市立愛宕中学校 2年 3組 生徒数 38名
 指導者 宮脇 康代

1 単元構想図

単元名	PROGRAM 6 A Work Experience Program (全9時間)
教材名	Sunshine English Course 2 (開隆堂)

【単元でつきたい力】
 今年の冬休みにどこに何をしに行きたいかを説明する文を、不定詞の3つの用法を含む英文で5文以上、正しく書く。(「書くこと」－(エ))



2 単元について

(1) 単元観

この単元は、中学校の大きな行事のひとつである職場体験について書かれたものである。生徒にとって大変身近な話題であり、取り組みやすい単元である。セクション1では、ウッド先生が由紀に職場体験について尋ね、保育園での職場体験の様子が描かれている。また、将来の夢についても触れられている。セクション2では、ウッド先生が武史に職場体験について尋ね、武史はスーパーマーケットでの体験を通して、あいさつの大切さを学んだことが記されている。セクション3では、コンピューター製作所で職場体験をした桃子がコンピューター技師になりたいという将来の夢と自分の課題をクラスで発表する。本校では、職場体験は3年生で行うので、状況を想像するのが難しいと思われる。今後、体験先を決めていく上で、この単元が参考になるよう、過去の職場体験の様子など情報を付け加えていく必要がある。言語材料としては、不定詞の3つの用法が取り扱われている。各セクションで、不定詞を使って友達に説明したり、ALTにおすすめの場所について紹介する英文を書く活動を通して、学習指導要領に示された言語活動「書くこと」－(エ)「身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書く」力を養うのに適した単元である。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、落ち着いて学習することができる。昨年度の高知県学力状況調査では全体の正答率が51%で、「聞くこと」および「読むこと」の正答率は6割を超えている。英語を得意とする生徒が多いが、苦手とする生徒も多く、学力に大きな格差がある。1学期にパフォーマンステストとして、リーディングのテストとその内容に関する英語の質問に答えるテストを行った。B評価以上の生徒が7割ほどおり、英語が苦手な生徒も友達と関わりながら努力する姿が見られた。「書くこと」に関しては、大きな抵抗感があり、定期テストの「書くこと」の正答率は5割程度である。特に、英語が苦手と言うよりも、日本語で考えてもアイデアや自分の考えを出すことができない生徒が多いのが課題であり、日頃から自分の考えや気持ちなどを表現させる習慣をつける必要がある。年度のスタートは、友達との関わりが弱い生徒が多かったが、日々ペアや4人グループでの活動を仕組んでいくことで、少しずつではあるが、改善されてきたと思う。

(3) 指導観

本校の研究主題は、「知識・技能を活用して考えさせる授業の研究」であり、身につけた知識や技能を使って、自らの考えや思いを書いたり、話したりできる生徒を目指している。本単元は、セクション1で不定詞の名詞的用法、セクション2で副詞的用法、セクション3で形容詞的用法を学習する。各セクションでもの当てゲームや、「週末にやりたいこと」を友達に説明する活動、修学旅行の行程の中からおすすめの良い場所を選んでALTに紹介する英文を書く活動を設定している。単元の最後に、「今年の冬休みにどこに何をしに行きたいか」を不定詞の3つの用法を使って英文を書く活動をゴール活動として設定している。書いた英文を友達に見てもらい、アドバイスをもらい、さらに推敲する。各セクションで不定詞を使った活動をすることで、最終のゴール活動を行うヒントにしていきたい。



3 単元の目標

- ・今年の冬休みにしたいことについて説明する文を、不定詞を含む英文5文以上で正しく書く。
- ・友達にもらったアドバイスをもとに推敲する。
- ・不定詞（名詞的用法・副詞的用法・形容詞的用法）を用いた文の構造を理解する。

4 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
①友達からアドバイスをもらって自分の書いた英文を書き直したりしている。	①不定詞の3つの用法を用いて、冬休みにどこに何をしに行きたいのかについて5文以上の英文で書くことができる。	/	①不定詞の名詞的用法を用いた文の構造を理解している。 ②不定詞の副詞的用法を用いた文の構造を理解している、 ③不定詞の形容詞的用法を用いた文の構造を理解している。

5 指導と評価の計画 (全8時間)

次	学習内容 (時数)	評 価					評価規準	評価方法
		関	表	理	知			
1	☆単元の見通しを持つ ・ALTの冬休みにしたいことのモデル文の提示 ・不定詞 (名詞的用法)の文の構造を知る。 ・今週末に自分がしたいことを書く。				○	エ① <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の名詞的用法を用いた文を使って自分のしたいことを書いている。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	
2	・「由紀の職場体験」について書かれた英文を読んで内容を理解する。				○	エ① <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の名詞的用法が使われた英文を読んで内容を理解している。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	
3	・不定詞 (副詞的用法)の文の構造を知る。 ・修学旅行の行程の中からおすすめのところを選んでALTに紹介する英文を書く。				○	エ② <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の副詞的用法を用いた文を使って、ALTに紹介する英文を書いている。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	
4	・「武史の職場体験」について書かれた英文を読んで内容を理解する。				○	エ② <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の副詞的用法が使われた英文を読んで内容を理解している。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	
5	・不定詞 (形容詞的用法)の文の構造を知る。 ・もの当てゲームを作って出し合う				○	エ③ <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の形容詞的用法を用いた英文を使って、もの当てゲームを作っている。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	
6	・「桃子の職場体験」について書かれた英文を読んで内容を理解する。				○	エ③ <input checked="" type="checkbox"/> 不定詞の形容詞的用法が使われた英文をよんで内容を理解している。	後日ペーパーテスト (ワークシート点検)	

7	・冬休みにしたいことについて書く。		○			イ① 不定詞の3つの用法を用いて、「冬休みにどこに何をしに行きたいのか」について5文以上の英文で正しく書いている。	作品点検
8	・前時に書いた英文について友達からアドバイスをもらって、推敲する。	○	○			ア① 友達からアドバイスをもらって自分の書いた英文を書き直したりしている。	作品点検
後日	○ペーパーテスト ・不定詞の文の構造について理解を見る問題 ・自分の経験について書く問題		○		○	イ① エ①②③	ペーパーテスト